

ケ長
パス会
PV

ユーロベットの5展示会買収で

製品までの一貫性強め 国際的な提案力高める

仏ブルミエール・ヴィジョン(PV)のフリップ・パスケPV会長は、織研新聞社の電子メールによる取材に対し、仏ユーロベット(EV)のファッショ部門の展示会買収の狙いについて、「糸から製品までの一貫性を強め、国際的な提案力を高める」ことなどを強調した。PVとEVは先週、EVのファッショ部門の展示会のうち、ソーシング関連の「ファテックス」「ズーム・バイ・ファテック



パスケ会長

クス」「メイド・イン・フランス・バイ・ファテックス」、テキスタイルの「ティシュー・プリミエ」「コレクション」の5展の買収について合意したと発

表していた。

——以前から買収を計画していたのか。

EVとPVの付き合いは長く、お互いの活動を強化し、ファッショ業界へのサービスを充実させるための展示会買収についてオープンにしてきました。今回の買収については、数カ月前から話し合いが始まり、合意に達したものです。

——買収の目的は、まずズーム・バイ・ファテック

クス(PV)プリユリエル同時開催のソーシング展)を傘下に納めることによる、私たちの主力展示会であるPVプリユリエルの一貫性と訴求力の再強化です。そして、強い関心を持っていた既製服製造のセクターの展示会を手に入れることができ、既製服製造は、テキスタイル(PV)、ファイバー・ヤーン(エクスポフィル)、テキスタイルデザイン(インディゴ)、服飾資材(モータモン)に次ぐ五番目の軸であり、国際舞台における提案を補完するものです。

——買収後のPVの戦略は、

まずはじめに、買収した展示会をよく理解し、組織を動かすことが重要です。PVは新たな段階に入ろうとしているところで、私は「活発な観察期」と呼びたいと考えています。PVの目的は、買収した展示会をポータルフォリオに入れることであり、私たちのクオリティの標準に適合させることであり、全てにおいて相乗効果を狙うこと

にあります。

——今後の買収について。

PVがいくつものファッショ産業の展示会を統一するグローバルグループとなつて約10年が経ちます。私たちは展示会の創設と既存展の買収を行いながら成長し、今後この道を進みます。そのための意欲も戦略、手段も持ち備えています。